【令和2年度大槌町心の復興事業・採択事業一覧】

No.	事業名	団体名	事業開始年度	補助金額(千円)	目的・概要	主な活動内容
1	住民主体の生きがいづくりと地域	新生おおつち	H29	1,874	農園活動・ものづくりサロン・地域食堂を実施することで、被災	●いきいき農園での農作業(月 15 回程度)
	交流事業	(会長:多田 左衛子)			者が外出する機会を創出し、それぞれの居場所となって地域の中	●地域食堂及び野菜販売(月1回)
					でいきいきと生活できるようになることを目的とする。	●ものづくりサロンの開催(月2~3回)
						●県内物販イベントへの参加(年3回) 等
2	脳活(認知症一次予防に繋がる高	NPO 法人ソーシャルハーツ	H28	1,757	生きがいづくりのために、高齢者を対象とした「脳活一数独教	●「脳活一数独教室」の開催(月2回)
	齢者自立支援事業)	(代表理事:川上 誠)			室」を定期的に開催し、認知症一次予防に繋げながら、自主的な	●数独腕試し大会の開催(年1回)
					コミュニティの形成に貢献する。	●大槌町民と北上市民の数独交流会の開催(年2回)
3	交流を通したコミュニティ形成と	一般社団法人おらが大槌夢広場	H28	2,000	町外団体と町民との交流事業の企画・実施を通じて、人と人との	●交流事業の企画・実施(年 10 回)
	高齢者の生きがいづくり及び多様	(代表理事:上野 未生)			つながりを創出することを目的とする。また、従来の町案内を兼	●アプリ等を利用した新手法による震災風化防止(年 20 回)
	な手法による震災伝承				ねた語り部育成の継続と共に、若者によるアプリを利用した語り	●語り部の機会提供(年 120 回)
					部の育成等、新手法での震災風化防止事業を展開する。	
4	災害公営住宅及び周辺地区のコミ	認定 NPO 法人遠野山・里・暮らし	H29	1,828	住み慣れないマンションタイプの災害公営住宅や、新旧家屋が立	●手芸講習会の開催(年 60 回)
	ュニティづくり支援事業	ネットワーク			ち並ぶ中で新たなコミュニティづくりに苦慮している地域におい	
		(会長:菊池 新一)			て、趣味を活かした「手芸サークル」の発足・継続を支援するこ	
					とで、生きがいづくりと新たなコミュニティの形成を図る。	
5	多世代交流と周辺地区のコミュニ	おおつちおばちゃんくらぶ	H28	1,996	ものづくりサロンを通じて、多世代間の心と心のつながりや人と	●ものづくりサロンの開催(月7~8回)
	ティの構築と生きがいづくりサロ	(代表:川原畑 洋子)			人とのつながりの大切さを確認し、見守り支え合い、楽しい生き	●地域外講師サロン(年6回)
	ン				がい作りを生み出す。また、男性も参加しやすいような健康づく	●多世代交流サロンの開催(年1回)
					り簡単体操サロンを開催し、町や地域の情報発信をしながら、外	●紫波大槌会との交流会の開催(年1回) 等
					出機会の創出を図る。	
6	居場所づくり活動推進事業	おおつち支え合い協議会	H28	404	新しく自治活動を始める地域や災害公営住宅、住宅再建に伴い新	●運動・ものづくり・レクリエーションゲーム・郷土料理づくり
		(会長:多田 左衛子)			たな住民を受け入れる地域等で、人と人が顔を合わせ、つながり	等を行う居場所づくりサロンの開催(年 11 回)
					をつくり、関係性を深めていくための居場所づくりを推進するた	
					めのサポート活動や担い手のネットワーク化を進める。	
7	薪が紡ぐ、生きがい・人・街づく	NPO 法人吉里吉里国	H29	2,000	自伐型林業による被災者の生きがいづくり目的とした林業学校の	●林業学校の開催(年6回)
	i)	(理事長:芳賀 正彦)			開催、町の次代を担う後継者育成を目的とした森林教室の開催、	●森林教室の開催(年8回)
					生産した薪を有効活用した世代間・町内外交流事業と震災の記憶	●イベント開催(年2回)
					風化防止事業を実施する。	●ボランティア受入・震災講話(年 40 回)
8	大ケロ・源水地域共生交流事業	NPO 法人ワーカーズコープ	H29	1,956	災害公営住宅入居や住宅再建に伴う転入世帯の増加が進む大ケ	●大ケロー丁目町営住宅集会所サロンの開催(週1回)
		(代表理事:田嶋 羊子)			口・源水地区において、自治会活動の活発化をサポートし、住民	●マスト買い物ツアー(年8回)
					同士のマンパワー強化に努める。また、孤立している住民も地域	●体操教室・工作教室の開催(月1回)
					で支え合えるような地域包摂型のサポート体制の構築と、多世代	●地域食堂(子ども食堂・こない―会)の開催(月1回)
					がつながりあえる場づくりを目指し、住民主体性を高めることを	●子どもの遊び場体験会の開催(年2回)
					目的とする。	
9	三陸歌声喫茶キャラバン in 大槌町		R2	1,764	生バンド演奏による生カラオケで、皆が集まって大きな声を出し	●イベント企画・運営のための事前打ち合わせ(年 36 回)
		(理事長:出淵 晴彦)			て、歌って踊るイベントを開催することで、コミュニティ形成が	●歌声喫茶イベント(年 15 回)
					途上段階にある地域におけるコミュニティ再生の促進、独居高齢	
					者の引きこもり解消や外出機会の創出の一助となることを目的と	
					する。	